

# 2016 年度文学部心理学科卒業論文発表会プログラム

下記の通り、卒論発表会を行います。卒論を提出した4年生は、両日とも必ず参加してください。1～3年生および大学院生も、奮って参加してください。

日時：

1月30日(月) 12:30～17:55 / 1月31日(火) 12:30～17:55

会場：

843教室、844教室(2つの会場で、平行して行います)

発表：

発表時にPowerPointを使用する学生は、1月26日(木)の15時までに実習室でUSBメモリをウイルスチェックした上で、発表用PCに、ファイルをあらかじめコピーしておいてください。発表直前の作業は大変複雑しますので、事前提出にご協力ください。

一人につき発表12分+質疑応答3分です(発表時間厳守)。卒論要旨集は初日(1月30日)に配付します。資料を別途配付することも可能ですが、その場合には事前に指導教員に印刷を依頼してください。

評価：

卒業論文、要旨、口頭発表、質疑応答、卒論発表会への出席を基に、主査および副査が評価を行います。

注意事項：

セッション1開始時に出席を取りますので、両日とも12:00までに必ず入室してください。

自分が発表する日は、発表する会場に参加して下さい。自分が発表しない日は、いずれの会場に参加しても構いません。会場間の移動は可能ですが、原則として休憩時間に限りです。

卒業式(3月24日)の卒業パーティーの出欠確認および参加費(1,000円)の徴収を行いますので、参加希望者は発表会初日(1月30日)に会費を持参し、研究法の指導教員に渡してください。

※ スケジュールは、各自の15分に交代の時間を含めて余裕をもって考えています。セッション間の休憩は10分ですが、どのセッションも終了時間がずれても開始時間はそろえるようにしてください。

## 1日目(1月30日) 843教室

### ▼セッション1(12:30～14:05)

発表者	題目	主査	副査
鈴木 雛子	児童期の友人関係が対人および規則場面における罪悪感に及ぼす影響	渡辺	藤田
小林 佑紀	児童期における情動を表す比喩理解の発達—読書好悪および読書量との関係に着目して—	渡辺	藤田
前田 希望	大学生のソーシャルスキルと自尊感情がレジリエンスに及ぼす影響	渡辺	藤田
石井 僚大	青年期における父親及び母親に対する感謝と反抗の様相	渡辺	藤田
上屋 玲奈	中学生における友人との関係性と対人葛藤場面での反応との関連についての検討—「冗談」への反応に焦点を当てて—	渡辺	藤田

### ▼セッション2(14:15～15:50)

発表者	題目	主査	副査
前田 理湖	小中学生における共感性と妬みが向社会的行動および攻撃行動に及ぼす影響	渡辺	藤田
木村 優花	5歳児の誠実な謝罪に他者感情推測が及ぼす影響	渡辺	藤田
山口 日奈美	大学生の友人関係におけるコミュニケーション上の自己表明と他者の表明を望む気持ちについて	渡辺	藤田

大野 理加	共食行動が大学生のセルフエスティーム, ダイエット行動に及ぼす影響	林	島宗
藤生 空	大学生における無気力感と運動実施状況との関係	林	島宗

### ▼セッション3 (16:00~17:55)

発表者	題目	主査	副査
井上 真琴	攻撃性と共感性・同調性の関連について一年代による違いの検討―	藤田	渡辺
安川 史子	音楽聴取時の FOK 判断/想起される関連情報と再認成績の関係	藤田	渡辺
井上 舞依子	被受容感・被拒絶感, 肯定的・否定的自己への注目, 省察・反芻が抑うつに及ぼす影響	藤田	渡辺
遠藤 貴彦	大学生の楽観主義, 悲観主義とキャリア意識との関係―防衛的悲観主義と方略的楽観主義―	藤田	渡辺
島谷 純子	褒められたときに生じる感情に成功回避欲求が及ぼす影響―褒められた場面における他者存在の有無と年代との比較―	藤田	渡辺
廣田 真海	優柔不断のメカニズム―他者参照からのアプローチ―	藤田	渡辺

## 1 日目 (1 月 30 日) 844 教室

### ▼セッション1 (12:30~14:05)

発表者	題目	主査	副査
勝木 悠里加	プロンプト・フェイディング法を用いた大学生の漢字書字訓練	島宗	福田
宮田 麻里亜	産地と栽培方法の情報が大学生の米の食味評価に及ぼす影響	島宗	福田
渡邊 直志	センセーション・シーキングの個人差が映像の好悪感に及ぼす影響	吉村	田嶋
川崎 愛里	線画と単語を用いたターゲット検出における文脈効果	吉村	田嶋
鬼頭 聡暢	喫煙場所での会話がコミュニケーションの行いやすさを促進させるか	吉村	田嶋

### ▼セッション2 (14:15~15:50)

発表者	題目	主査	副査
神園 裕	「ONE PIECE」より, 新しいリーダーシップ尺度の提案	吉村	田嶋
高橋 苑加	水溶液の色と香りの一致が香水の評価と購買意欲に与える影響	吉村	田嶋
田中 佑華里	SNSにおいて顔文字をつける状況の検討―場面と相手を操作した質問紙調査から―	吉村	田嶋
田口 春菜	広告における情報量と性格特性の関係性	越智	荒井
中屋 悠	裁判員の個人変数が量刑判断に与える影響	越智	荒井

### ▼セッション3 (16:00~17:55)

発表者	題目	主査	副査
笹森 のどか	言い訳内容の構成が欺瞞性認知に及ぼす影響	越智	荒井
大胡 貴也	恐怖感情とポジティブ感情が記憶に及ぼす影響	越智	荒井
大野 舜記	相貌特徴からの攻撃性と自己愛傾向の推測	越智	荒井
山木 若奈	自虐的ユーモアが消費者の広告印象評価に及ぼす影響	越智	荒井

後藤 眞由子	顔の再認成績への言語化の影響	越智	林
崔 蓓琳	アイドルのプライベート使用品アピールが購買意欲に及ぼす影響	越智	林

## 2日目（1月31日） 843教室

### ▼セッション1（12:30～14:05）

発表者	題目	主査	副査
藤野 祥子	音と画像の対提示による幻聴の生起—女子大学生を対象として—	島宗	越智
真鍋 凌伍	大学生に対する異感性間見本合わせを用いた音感トレーニング	島宗	越智
園田 泰司	居酒屋店員のおすすめ行動による地酒の販売促進	島宗	福田
吉田 茉侑	直接的な回答依頼と回収BOXの設置がお客様アンケートハガキの回収率に及ぼす影響	島宗	福田
譚 康莉	ウェブサイトの訪問と特定リンクの閲覧を促進させる記事内容のカテゴリ化と広告掲載の効果	島宗	福田

### ▼セッション2（14:15～15:50）

発表者	題目	主査	副査
伊藤 規佐	断る際の代案が友人関係に及ぼす影響—社会的地位の差に着目して—	福田	林
高橋 まり子	報酬の有無による先延ばしパターンの変化への影響	福田	林
北島 怜奈	怒り感情生起中の対処法による意欲への影響—見返し対処とアサーション対処を比較して—	福田	林
佐藤 志保	読書による気分変化の検討—ポジティブな小説を用いて—	福田	林
本橋 佳奈	メールにおける絵文字の重ね使いが感情伝達に与える影響	福田	林

### ▼セッション3（16:00～17:35）

発表者	題目	主査	副査
大沼 仁美	大学生における社会的スキルの高低とSNSへの投稿頻度との関係に関する研究	林	島宗
田中 桃子	恋愛状況と痩身願望の関係性	林	島宗
津留 綾香	化粧による印象管理におけるアイシャドウの使用色の検討・及び性格特性との関連	林	島宗
落合 由衣	恋愛依存傾向と対人不安感および悲観性の関連についての検討	林	島宗
村瀬 勝大	栄養情報の利用とその教示が食生活の自己効力感に及ぼす影響	林	島宗

## 2 日目（1 月 31 日） 844 教室

### ▼セッション 1（12:30～14:05）

発表者	題目	主査	副査
横地 克駿	学生活内での男女間の友人関係における接近、回避傾向と親密度の関連	田嶋	吉村
東城 賢人	太鼓の音に対する擬音語の使い分け	田嶋	吉村
吉田 百花	比喩表現文の記憶に挿絵が及ぼす影響：喩詞と被喩詞の差の検討	田嶋	吉村
大谷 佳那	ネガティブ感情に対する筆記の効果と発話の効果の検討—外向性の面から—	田嶋	吉村
酒井 菜帆	やる気と課題に対する先延ばしの関係性と対処方略についての検討	田嶋	吉村

### ▼セッション 2（14:15～15:50）

発表者	題目	主査	副査
玉川 黎	貢献感と共感性が援助要請傾向に与える影響	田嶋	吉村
橋浦 孝幸	感情評定に関する音声と表情の情報の優先度について	田嶋	吉村
岡本 光平	英語の単語を覚えることに表記形態の違いは関係するのか	田嶋	吉村
松枝 隼也	マインドフルなアスリートはプレッシャーに強いのか？	荒井	越智
中井 紗千	大学生におけるファッションと恋愛観との関係	荒井	越智

### ▼セッション 3（16:00～17:55）

発表者	題目	主査	副査
平岩 佑梨	個人競技における個人戦と団体戦の相違について	荒井	越智
滑川 梨紗	旅行行動と地域・自然に対する認知との関連	荒井	越智
佐々木 悠紀	化粧行動に対するセルフ・エフィカシーとコミュニケーション不安との関連	荒井	福田
小松 樹知	表現様式の違いによるダンス・フローの比較	荒井	福田
中山 直恵	イマジナリーラインの法則は守られるべきなのか？	荒井	福田
大平 有記	大学生における住民ボランティア活動の参加促進に関連する要因	荒井	福田